

浜松市行政経営計画取組事項の概要

取組番号	取組事項【事業名】	上半期評価	
		進捗状況・成果	下半期への展開
1 効率的・効果的な組織体制の整備			
1001	行政区の再編に向けた検討【区制検討事業】	・「新たな行政区、行政サービス提供体制(案)」に関し、市議会において議論を実施中	・「新たな行政区、行政サービス提供体制(案)」を取りまとめ、市民の皆様へ提示 ・案の説明においては分かりやすい資料・説明となるように努めるとともに、広く意見を聴取
1002	総人件費の削減【人事管理運営経費】	・平成29年4月1日に82人の定数を削減 ・時間外勤務縮減の現状について庁議報告(部局長への注意喚起を実施) ・時間外勤務手当の追加配当要求課にヒアリングシートの作成を求めるとともに、要求課の所管部局長に課での縮減取組に対する指導を依頼 ・一定の時間外勤務を超えた所属に対して、夕礼の実施を義務付け(対象課拡大)	・定員適正化計画を基に総人件費、職員定数、時間外勤務における各年度の目標達成に向けた取組を推進 ・時間外勤務の多い所属に対しては積極的に関与し助言・指導を行うとともに、夕礼の実施により時間外勤務を縮減 ・時間外勤務の多い職員の一覧を部局長に月次提供し、長時間労働を防止 ・個人ごとに時間外勤務時間数の目標値を設定し、個人レベルでの業務を効率化
2 行財政基盤の強化			
2001	市民一人あたり市債残高の削減【財政管理運営経費】	・目標値の達成に向け、プライマリーバランスを考慮した財政運営を実施	・引き続き目標値の達成に向け、規律ある財政運営を実施
2002	市税収入率の向上【税務管理事業】	・主に滞納発生防止に有効な口座振替の勧奨、現年分滞納整理の早期着手を実施 ・市税現年分収入率については、昨年同時期と比較し若干低いが、進捗状況は予定通り	・他の税目と比較し収入率が低く課題であった個人市民税収入率の向上に向け、税務4課で重点的に取り組みを実施
2003	介護保険料収納率の向上【介護保険事業】	・確実な収納が見込まれる口座振替の推進、初期滞納者への早期催告等により、現年分普通徴収収納率、口座振替率の進捗状況は予定通り ・滞納繰越分収納率は、今年度から、出納整理期間中の一部の収納分の取扱変更に伴い、前年同時期と比較し減少	・アクションプランに基づき、引き続き口座振替の推進とともに、滞納整理強化月間等の取り組み(滞納金催告書、差押執行予告書の発送等)を実施
2004	国民健康保険事業収納率の向上【国民健康保険事業特別会計】	・現年分収納率は、前年度同時期比+7.21% ・主な要因は、今年度から実施の納付回数の変更(8回から10回増)と決定通知書送付時の納付書一括送付(10回分/年度) ※納付回数変更 H29年度上半期の納期(4回):6月(1期)～9月(4期) H28年度上半期の納期(2回):8月(1期)及び9月(2期))	・平成28年8月に策定した「国民健康保険料滞納削減第3期アクションプラン」に基づき、口座振替率の向上のほか、現年分収納率向上に向けて、関係各課と連携しながら初期滞納世帯への取組みや他の医療保険との二重加入者の資格の適正化を実施 ・納付資力のある滞納者への速やかな滞納処分を進めるなど累積滞納額を削減
2005	水道事業における企業債残高の削減【浜松市水道事業(水道事業費用)】	・9月末までの計画に基づく償還を実施	・引き続き基幹管路の耐震化を進めながら、計画に基づき企業債残高を削減
2006	下水道事業における企業債残高の削減【浜松市下水道事業(下水道事業費用)】	・9月末までの計画に基づく償還を実施	・引き続き汚水衛生処理率の向上に取り組みつつ、計画に基づき企業債残高を削減

浜松市行政経営計画取組事項の概要

取組番号	取組事項【事業名】	上半期評価	
		進捗状況・成果	下半期への展開
3 ファシリティマネジメントの推進			
3001	公有財産の適正な管理と総量縮減【資産経営推進事業】	<ul style="list-style-type: none"> 施設の統廃合等の検討対象施設について、利用者や地域との調整を実施 ハコモノ・インフラの改修更新に係る作業について予定通り実施中 「浜松市公共建築物長寿命化指針」を9月に策定 	<ul style="list-style-type: none"> 「浜松市公共建築物長寿命化指針」と併せ、施設カルテを活用した施設のあり方の検討を行い、施設の廃止、統廃合を積極的に進める一方で、長寿命化すべきとされた公共施設は改修更新を実施 施設廃止による条例改正等の手続きを実施
3002	市が保有すべき借地の整理と解消【借地適正化事業】	<ul style="list-style-type: none"> [購入]1施設:57万円 [返還]4施設:26万円 [見直し等]23施設:137万円 	<ul style="list-style-type: none"> 内諾中案件の着実な成約 上半期の交渉状況等を踏まえ、来年度に購入する施設の優先順位の不断の見直し、交渉及び購入準備
4 市民協働・官民連携の推進			
4001	外郭団体の経営健全化【経営改革推進事業】	<ul style="list-style-type: none"> 所管課において、外郭団体に求める役割と事業等の目標等を改めて整理したうえで外郭団体に示し、各団体における平成29年度から平成31年度までの新たなコミットメントを策定・公表 9月末時点の各コミットメント進捗状況について個別に確認を実施、数値把握できるものについては計画通りの進捗と判断 併せて各団体について収支状況の確認を実施、特に経営改革の必要性が生じている団体については、重点的に収支状況を把握し、所管課と課題等について情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> 各コミットメントの進捗状況を踏まえ、遅延が生じているコミットメントについては、目標達成に向け所管課を通じた働きかけを実施 必要に応じ、外郭団体との個別のヒアリングを実施し、経営健全に支障をきたす団体の把握、年間目標に向けた取り組み状況、団体が抱える課題の洗い出し等を行い、必要な指導助言を実施
4002	西遠公共下水道へのコンセッション方式の導入【浜松市下水道事業（下水道事業費用）】	<ul style="list-style-type: none"> 優先交渉権者と市で、「総務」、「工事」、「施設」、「料金」の4分科会を設置し、契約締結や事業開始に向けたモニタリング計画等の事務内容の協議を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 9月議会で運営権の設定が議決された後、優先交渉権者と実施契約を締結 来年4月1日の事業開始を円滑に行えるよう、モニタリング等の準備
4003	新清掃工場及び新破砕処理センターの施設整備【新清掃工場整備事業】	<ul style="list-style-type: none"> 環境影響評価について、9月末に評価書を作成し、浜松市長に提出 民間事業者募集の入札を4月に公告し、質問回答、対面的対話を経て9月に提案書を受付。現在、提案書の審査に係る業務を実施中 周辺道路整備に係る調査、工事、土地購入手続きを実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 環境影響評価において、10月に評価書を公表、1月に事後調査計画書を作成し、浜松市長に提出 民間事業者選定業務については、PFI専門委員会にて提案書を審査し、最優秀提案者を選定、12月中旬に市が事業者を決定 周辺道路整備に係る調査、工事、土地購入手続きを完了
4004	PFI事業を活用した市営住宅の建設【市営住宅集約代替事業】	<ul style="list-style-type: none"> 初生団地建設の事業提案に基づくスケジュール管理の実施（事業者による基本設計の策定） 事業者への余剰地引渡しのため、住棟解体を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 初生団地建設の事業者提案のスケジュール管理（事業者による実施設計の策定）、要求水準書及び提案書に基づくモニタリングの実施 事業者への余剰地引渡しのため、住棟解体を実施

浜松市行政経営計画取組事項の概要

取組番号	取組事項【事業名】	上半期評価	
		進捗状況・成果	下半期への展開
5 事務事業の見直し			
5001	下水道水洗化率(接続率)の向上【浜松市下水道事業(下水道事業費用)】	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別訪問は職員等3,726戸、業務委託327戸、合計4,053戸を実施 ・水洗化率は前年度末実績95.2%に対し0.2ポイント増の95.4% 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き下水道事業の役割の啓発に力点を置きながら丁寧な接続勧奨を実施
5002	学校用務員業務の民間委託の推進【教職員管理事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・正規用務員4人が定年退職したことにより、計画通り、小学校3校、中学校1校の計4校の委託化を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降も正規用務員の退職等不補充により、委託化を推進
5003	学校給食調理業務の民間委託の推進【小学校給食事業、中学校給食事業、学校給食センター事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から、新たに2調理場(自校方式2校)での学校給食調理業務の民間委託を開始 ・自校調理方式だった1校を、きずな給食(近隣の学校の給食を一括で調理し配送する方式)に変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・より適切な業務委託となるよう契約書の見直しを随時行い、次年度以降も調理業務の民間委託を推進
5004	学校事務業務の効率化【教職員管理運営経費】	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月1日、市内の小中学校8校に学校事務センターを開設 ・現在、学校事務業務のうち、給与・旅費等の支出業務や服務報告処理を学校事務センターへ移管し、集中処理を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、学校事務センター業務について、成果や課題を検証し、業務の見直し(拡大)を行っていくことにより、さらなる教員の事務負担の軽減を図り、教員が子供と向き合う時間を確保